

九州広報2019-7511

2019年8月29日

8月28日、車のロードサービス救援要請が急増 佐賀県は前年同日比約12倍の745件！

一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）九州本部（本部長 金野 誠）は、北部九州で大雨が降り続いた8月28日のロードサービス救援要請件数をまとめました（速報値、8月28日0時～24時）。

佐賀県では道路冠水に伴う車両の冠水・水没が急増し、バッテリー上がりやタイヤのパンクなどを含む総受付件数は、前年同日（62件）比約12倍の745件に達しました（総受付件数：福岡894件、長崎142件、熊本155件/前年同日：福岡586件、長崎105件、熊本139件）。

また、車両が冠水・水没したことによる救援要請は九州で516件にのぼりました（県別内訳：佐賀399件、福岡113件、長崎3件、熊本1件）。

このような状況を受けJAF九州本部では、急増するロードサービス救援要請に対応するため九州各県から職員を派遣するなどして体制を強化し対応しています。被災地の一日も早い復旧を心より祈念するとともに全力を挙げて救援活動に取り組んでまいります。

<JAFユーザーテスト>

JAFでは、水没・豪雨に関する実験を行い、映像および資料にて広く公開しています。

◆動画編↓



このリリースへの問い合わせ、各支部への取材申し込みは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟
福岡支部事業課 担当：永松・近村
福岡県福岡市早良区室見 5-12-27
Tel：092(841)7731
(平日 月～金曜日 9:00～17:30)



https://www.jaf.or.jp/CGI/request/rq_form.cgi